

# 「複合系シナジーソリューション」

## 「複合系シナジーソリューション」とは

お客様との親密なコミュニケーションを通じて課題抽出の深掘りを目指す「カスタマーコミュニケーション」と、多種多様な穀物や幅広い食品素材を扱い、事業領域や技術分野を超えた力の集結により課題解決を目指す「シナジーコミュニケーション」の融合により、「複合系シナジーソリューション」は創造されます。

私たちの使命は2つのコミュニケーションを通じて、昭和産業グループならではの食品素材や加工技術を掛け合わせ、「おいしい答え＝ソリューション」をお客様にお届けすることです。

### ニーズの把握と顧客満足度の向上

研究開発や販売など、様々な場面・方法でお客様と密にコミュニケーションする機会を大切にしています。お客様から頂く声を誠実に受け取りながら、その奥にある潜在的なニーズを引き出します。

顧客課題抽出の深掘りを目指す

### カスタマーコミュニケーション



グループの特長を生かし課題解決を目指す

### シナジーコミュニケーション



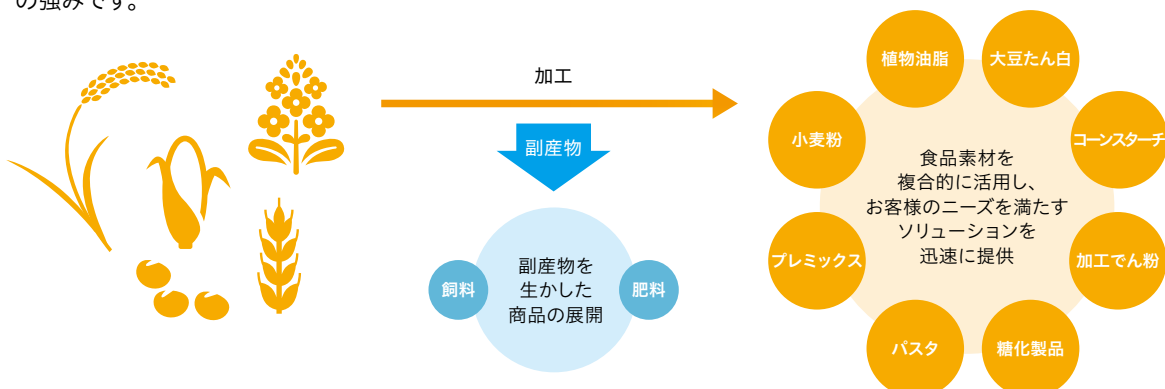
### 領域や分野を超えた価値の創出

お客様のニーズを満たすために、会社や事業の領域、研究・開発・技術などの分野を超えて連携することで、自在にシナジーを発揮しています。

## 「複合系シナジーソリューション」は、お客様への迅速かつ複合的な提案を実現し、潜在的な顧客ニーズの解決へ

当社グループは、小麦、大豆、菜種、トウモロコシ、米といった穀物を原料に、小麦粉、プレミックス、パスタ、植物油脂、大豆たん白、コーンスターチ、加工でん粉、糖化製品などの幅広い食品素材を製造しています。それらの食品素材を複合的に、かつ独自に培った応用技術とともに、迅速にお客様にご提供できることが専門メーカーにはない当社グループの強みです。

2020年は、新たなグループ会社として、ポーソー油脂株式会社とサンエイ糖化株式会社が加わり、当社グループが製造する食品素材はさらに多種となりました。これら素材や副産物、グループ間シナジーを生かして環境や健康に貢献していきます。「複合系シナジーソリューション」は深化し続けています。



## 「複合系シナジーソリューション」を実現できる理由

私たちは、多種多量の穀物をプラットフォームとして、幅広い領域に事業を展開してきました。そのなかで培ったものは、多様かつ多数のお取引先との信頼関係です。個々のお客様との親密なコミュニケーションのなかで築いたマーケティング力、開発スキルをもとに、マーケットインの発想による提案・販売の迅速化を可能としました。そして、様々な

分野のニーズに応え、事業領域を超えた多種の食品素材、技術、ノウハウを組み合わせることで新たな商品を生み出し、お客様に新たな価値を提供してきました。これまでの歴史や、経験が、複合系シナジーソリューションの提供につながっているのです。

### 価値創出の基点、RD&Eセンター

1

効率の良い動線と、安全性を重視

**Simple & Safe**

2

ニーズの把握と顧客満足度の向上

**カスタマー  
コミュニケーション**

3

領域や分野を超えた価値の創出

**シナジー  
コミュニケーション**

2016年に開設したRD&Eセンターのコンセプトは、「カスタマーコミュニケーション」と「シナジーコミュニケーション」のさらなる活性化と融合です。お客様との親密なコミュニケーションを通じて潜在的ニーズを引き出し、そこで生まれる課題や気づきを、研究、開発、生産技術の各領域の様々なスペシャリストが一つの空間のなかで協働することにより迅速に解決するなど、価値を創出する場となっています。

1階は各種研修やセミナーの開催、試作品の検討会など、様々な形式でお客様とのコミュニケーションを可能とする「コミュニケーションエリア」、2階は広々とした空間を確保したオープンスタイルの「調理試験エリア」、3階はフリーアドレスを取り入れた「オフィスエリア」、4階は分析目的別に分かれた機能的なスペースの「理化学・生化学実験エリア」と、目的と機能でエリアを分けています。いずれのフロアも安全性と効率を兼ね備えた設計としたことで、領域や分野を超えた交流を促進しています。これにより、当社グループならではの「複合系シナジーソリューション」により創出される技術に厚みを与えています。

今後もこの拠点を中心に、続々と新たな技術や商品を生み出していきます。

